

科目名	助産学特論Ⅱ Topics in Midwifery Ⅱ
授業形態	講義
標準履修年次	1年次
実施学期・曜時限等	春 B 木曜日 1・2時限 春 C 月曜日 3・4時限
単位数	2単位
担当教員名	川野 亜津子 Atsuko Kawano 濱田洋実 Hiromi Hamada 金澤 悠喜 Yuki Kanazawa
ティーチングフェロー(TF)・ ティーチングアシスタント(TA)	なし
オフィスアワー等	オフィスアワーは特に定めないが、事前連絡をしてから訪問すること 川野亜津子 AKAWANO@md.tsukuba.ac.jp 濱田洋実 hhamada@md.tsukuba.ac.jp 金澤悠喜 ykanazawa@md.tsukuba.ac.jp
授業の到達目標 (学習成果)	(1)周産期におけるハイリスクについて、それぞれの状態を説明できる (2)ハイリスク状態に関する治療および助産ケアのガイドラインについて理解できる (3)ハイリスクに対する治療および助産ケアについて、予防も含め、根拠を持って述べることができる (4)各ハイリスク状態の助産ケアの課題について研究的視点を持って分析できる (5)グループのディスカッションに参加して学習目標の達成に寄与できる
他の授業科目との関連	助産師教育課程履修者は必修
履修条件	受講は、助産師国家試験の受験資格を得ようとする学生に限る
授業概要	周産期にある母児とその家族の健康問題をめぐる 今日的課題を取り上げ、エビデンスおよび理論に基づく援助法と、異常の診断と救急処置、異常分娩介助など緊急時の対応方法について学ぶ。 また、事例を通して、ハイリスク状態にある母子と家族の支援に必要な周産期ケアシステムとその組織化などの政策的課題を分析し対策すること、臨床における課題について解決するための研究・教育的基礎能力を養う
キーワード	ハイリスク周産期管理 Antenatal care 切迫早産 Impending premature birth 妊娠高血圧症 Pregnancy-induced hypertension
授業計画	1 (5/30 1限) 妊娠高血圧症候群の病態と理解(濱田) 2 (5/30 2限) 妊娠糖尿病の病態と理解、多胎妊娠の病態と分娩管理の実際(濱田) 3 (6/6 2限) 産科出血の要因と病態、医療処置(濱田) 4 (6/13 1限) 帝王切開分娩と助産ケア(1)(川野) 5 (6/13 2限) 帝王切開分娩と助産ケア(2)(川野) 6 (6/20 1限) 無痛分娩と助産ケア(1)(川野) 7 (6/20 2限) 無痛分娩と助産ケア(2)(川野) 8 (6/27 1限) ハイリスク妊娠・分娩に対するケア:グループワーク GDM・PIH・多胎・FGR(1)(川野) 9 (6/27 2限) ハイリスク妊娠・分娩に対するケア:グループワーク GDM・PIH・多胎・FGR(2)(川野) 10 (6/27 4限) 分娩管理法(1)(川野) 11 (7/2 4限) 産科手術(川野) 12 (7/2 5限) 胎児附属物(川野) 13 (7/3 4限) 遺伝学的出生前診断(川野) 14 (7/8 3限) ハイリスク妊娠・分娩に対するケア:グループワーク GDM・PIH・多胎・FGR(3)(金澤) 15 (7/8 4限) ハイリスク妊娠・分娩に対するケア:グループワーク GDM・PIH・多胎・FGR(4)(金澤) 16 (7/22 3限) ハイリスク妊娠・分娩に対するケア:グループワーク GDM・PIH・多胎・FGR(5)(金澤) 17 (7/22 4限) 産科学の総括(川野) 18 (9/3 1限) 胎児・新生児循環(川野) 19 (9/5 2限) 新生児(1)(川野) 20 (9/6 2限) 新生児(2)(川野)
学修時間の割り当て及び 授業外における学修方法	周産期の健康問題に関わる文献を活用し、理解を深める

成績評価方法	<p>講義の2/3以上の出席を以て評価を受けることができる 授業の到達目標の達成状況60%, 授業内での発表内容・参加状況40%</p> <p><評価基準></p> <p>評価の視点は以下のとおりである</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 適切な問題を設定できる 2 設定した問題の背景を説明できる 3 設定した問題に対してどのような課題があるのかを指摘できる 4 その解決策について、先行研究がどのように述べているかを挙げる事ができる 5 既存の意見をふまえて、自らの考えを述べる事ができる <p>上記に対応した評価基準は以下のとおりである</p> <p>A+ 上記1～7を自身で達成できる</p> <p>A 上記1～7をほぼ自身で達成できる</p> <p>B 上記1～7を教員の指導を受けながら達成できる</p> <p>C 上記1～7を教員の指導を受けながら概ね達成できる</p> <p>D 上記1～7について教員の指導のもとでも達成できない</p>
教材・参考文献・配布資料等	助産師基礎教育テスト 日本看護協会出版社
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	